

裏磐梯の来訪者の特性把握に向けた調査の結果

三部和哉（福島大学大学院・共生システム理工学研究科）

・川崎興太（福島大学・共生システム理工学類）

要 旨

本稿は、平成 26 年 4 月 1 日から同年 12 月 31 日までの 9 ヶ月間における裏磐梯地域の来訪者の特性を把握するための調査の結果を整理したものである。裏磐梯地域への来訪目的は「観光」が 7 割で「エコツーリズム」が 1 割であること、来訪者の年齢は「40 代」以上が 6 割であること、来訪者の性別は「女性」が 6 割であること、来訪者の居住地は「関東地方」が 6 割であること、来訪回数は「4 回目以上」と「はじめて」が 4 割であること、旅行形態は「個人旅行」が 8 割であること、同行者の種類は「家族」が 6 割であること、同行者数は「3～5 人」が 4 割であること、交通手段は「自家用車」が 6 割であること、裏磐梯地域での宿泊の有無は「宿泊あり」が 6 割であること、裏磐梯地域に関する情報の入手方法は「インターネット」が 4 割であること、裏磐梯地域において何らかの出費があるのは 8 割で、その費目別の平均出費額は、ツアー代金で 17,157 円、宿泊費で 36,377 円、食事代で 6,023 円、お土産代で 4,096 円、交通費で 10,461 円、観光活動費で 4,345 円、その他で 1,400 円であること、裏磐梯地域の改善すべき点は観光関連施設（駐車場含む）の充実、公共交通の利便性の向上、裏磐梯地域の観光地としての情報発信の促進、廃墟の撤去、観光場所の案内の充実などであること、また、裏磐梯地域のエコツーリズム参加者においては、6 割がエコツーリズムを「五色沼自然探勝路」で行っていること、参加したエコツーリズムと案内を務めたガイドには満足していること、参加者全員が、裏磐梯地域のエコツーリズムに再度参加したいと考えていること、その内容としては 5 割の参加者が同じものを望んでいるということが示されている。

I. 調査の背景と目的

筆者らは、裏磐梯地域の来訪者の特性を把握するため、平成 25 年 5 月 30 日から来訪者に対するアンケート調査を試行的に実施し、昨年度にはその結果を報告した（川崎・三部, 2015）。その際、裏磐梯地域への旅行形態と裏磐梯地域での出費額に関する質問を見直すとともに、アンケート調査票にエコツーリズムの参加者に対する質問を組み入れた上で、平成 26 年度にも調査を継続的に実施することを述べた。

本稿は、この継続的調査の結果について、報告するものである（図 1）。対象期間は、平成 26 年 4 月 1 日から同年 12 月 31 日までの 9 ヶ月間である。

II. 調査の方法

調査の方法は、昨年度と同様である。すなわち、アンケート調査票を、裏磐梯ビジターセンターと裏磐梯サイトステーションの管理者から許可を得て、それぞれの施設の管理に支障が出ず、かつ、来訪者の動線を考慮して比較的目につきやすい館内のテーブルの上に設置した。そして、それぞれの施設の来訪者に任意でアンケート調査に回答してもらい、すぐ隣に設置した回収箱に投函してもらうことで回収するものとした。

なお、「福島県観光客入込状況調査（平成 25 年分）」によると、平成 25 年の裏磐梯地域全体の観光客入込数は 2,743,609 人であり、同年の裏磐梯ビジターセンターと裏磐梯サイトステーションの観光客入込数は、それぞれ 66,438 人、19,749

1. あなたの年齢は？【選択式】	以下の質問は、今回、裏磐梯でエコツーリズムに参加した方へののみ、うかがいます。
2. あなたの性別は？【選択式】	
3. あなたの居住地は？【選択式】	
4. 裏磐梯に来たのは何回目ですか？【選択式】	15. 今回、どのようなエコツーリズムに参加しましたか？【選択式】
5. <u>今回、裏磐梯には個人旅行で来ましたか？ 団体旅行で来ましたか？【選択式】</u>	16. 参加したエコツーリズムには満足しましたか？ □にはその理由をお書きください。【選択／記述式】
6. 誰と来ましたか？【選択式】	17. 案内を務めたガイドには満足しましたか？ □にはその理由をお書きください。【選択／記述式】
7. 何人で来ましたか？【選択式】	18. もう一度、裏磐梯のエコツーリズムに参加したいと思いませんか？ □にはその理由をお書きください。【選択／記述式】
8. どうやって来ましたか？【選択式】	19. 上記の質問において「思う」と回答された方に聞きます。もう一度参加する場合のエコツーリズムでは、今回と同じ内容のものに参加したいと思いませんか、それとも、違う内容のものに参加したいと思いませんか？ □にはその理由をお書きください。【選択／記述式】
9. 裏磐梯に宿泊しますか？【選択式】	20. 今回、裏磐梯のエコツーリズムに参加してみて、ここがよくない、あるいは、もっとこうすればよいなどと思ったことがありましたら、お書きください。【記述式】
10. 裏磐梯に来た目的は？【選択式】	
11. 上記質問において「観光」と回答された方に聞きます。どのような観光ですか？【選択式】	
12. 裏磐梯の情報をどうやって入手しましたか？ 【選択式／複数回答】	
13. <u>今回、あなた自身は、裏磐梯で、お金をいくら使いましたか、または、使うことが見込まれますか？ 下表のすべての項目について、「なし」か「あり」のいずれかを選び、「あり」の場合には、だいたい結構ですので、()内に金額を記入してください。【選択／記述式】</u>	
14. 裏磐梯について、ここがよくない、あるいは、もっとこうすればよいなど、ご意見やお考えがありましたら、お書きください。【記述式】	

注1：下線が引いてある質問は、昨年度の結果を踏まえて変更を加えたものである。変更内容は次の通りである。

質問5：選択肢「3. 旅行以外の目的で来た」を削除。

質問13：費目ごとに、出費の「あり・なし」の選択肢を加えるとともに、それに伴う質問文の修正。

注2：質問15～20は、本年度より新たに加えたものである。

図1 アンケート調査の質問項目

人で、合計は86,187人であるので、それぞれの裏磐梯地域全体の観光客入込数に占める割合は、2.4%、0.7%、3.1%である（表1）。

III. 調査の結果

1. アンケート調査の回収数

平成26年4月1日から同年12月31日までの9ヶ月間において、裏磐梯ビジターセンターでは44件、裏磐梯サイトステーションでは90件、合

計で134件のアンケート調査票を回収することができた（表2）。

ちなみに、同期間における来館者数は、裏磐梯ビジターセンターでは65,926人、裏磐梯サイトステーションでは19,438人、合計で85,364人であるので、仮にこれらを母数としてアンケート調査票の回収率を算出するならば、それぞれ0.1%、0.5%、0.2%である。

表 1 裏磐梯地域全体に占める裏磐梯ビジターセンターと裏磐梯サイトステーションの観光客入込数の割合（平成 25 年）

裏磐梯地域における集計対象地点	観光客入込数(人)	
合計	2,743,609	100.0%
磐梯高原	2,157,506	78.6%
うち、裏磐梯ビジターセンター	66,438	2.4%
うち、裏磐梯サイトステーション	19,749	0.7%
雄国沼	54,624	2.0%
ラピスバ裏磐梯	49,998	1.8%
磐梯山	48,716	1.8%
裏磐梯スキー場	15,847	0.6%
裏磐梯猫魔スキー場	66,081	2.4%
グランデコスノーリゾート	156,560	5.7%
道の駅裏磐梯	194,277	7.1%

資料：福島県商工労働部 観光交流局観光交流課 福島県観光客入込状況調査（平成 25 年分）及び、裏磐梯ビジターセンターと裏磐梯サイトステーションから提供を受けたものである。

表 3 裏磐梯地域への来訪目的

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	134	8	23	22	21	28	6	11	9	6
	100%	6%	17%	16%	16%	21%	4%	8%	7%	4%
観光	89	4	18	10	14	20	6	8	7	2
	66%	3%	13%	7%	10%	15%	4%	6%	5%	1%
エコツアーリズム	13	0	2	3	1	3	0	0	2	2
	10%	0%	1%	2%	1%	2%	0%	0%	1%	1%
その他の観光	76	4	16	7	13	17	6	8	5	0
	57%	3%	12%	5%	10%	13%	4%	6%	4%	0%
観光以外	38	3	5	9	6	8	0	3	1	3
	28%	2%	4%	7%	4%	6%	0%	2%	1%	2%
無回答	7	1	0	3	1	0	0	0	1	1
	5%	1%	0%	2%	1%	0%	0%	0%	1%	1%

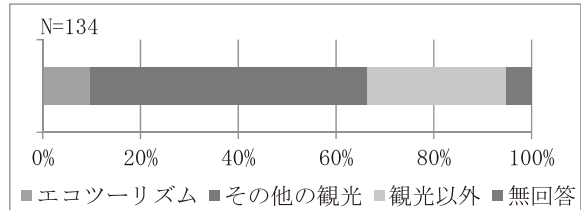


図 2 裏磐梯地域への来訪目的

表 2 来館者数とアンケート調査票の回収数

	2014年										
	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
裏磐梯地域の観光客入込数（人）	1,387,852	133,698	284,830	148,092	298,670	316,548	206,014	—	—	—	
来館者数（人）	合計	85,364	4,219	11,264	6,958	9,700	19,789	9,912	15,822	5,929	1,771
	裏磐梯ビジターセンター	65,926	3,323	8,343	5,198	7,585	16,583	7,572	11,140	4,920	1,262
	裏磐梯サイトステーション	19,438	896	2,921	1,760	2,115	3,206	2,340	4,682	1,009	509
アンケート調査票の回収数（件）	合計	134	8	23	22	21	28	6	11	9	6
	裏磐梯ビジターセンター	44	2	6	7	10	10	3	1	4	1
	裏磐梯サイトステーション	90	6	17	15	11	18	3	10	5	5
来館者数に対するアンケート調査票の回収数の割合	合計	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%
	裏磐梯ビジターセンター	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
	裏磐梯サイトステーション	0.5%	0.7%	0.6%	0.9%	0.5%	0.6%	0.1%	0.2%	0.5%	1.0%

注：裏磐梯地域の観光客入込数は、「福島県観光客入込状況調査」の裏磐梯地域における集計対象地点である磐梯高原、雄国沼、ラピスバ裏磐梯、磐梯山、裏磐梯スキー場、グランデコスノーリゾート、道の駅裏磐梯の入込数の合計値である。

資料：この数値は、北塩原村商工観光課から提供を受けたものである。なお、平成26年12月16日現在の参考数である（平成26年10月、11月、12月の入込数は執筆当時未集計のため不明）。

「来館者数」は、裏磐梯ビジターセンターと裏磐梯サイトステーションから提供を受けたものである。

2. 来訪者全員を対象とした質問の結果

(1) 裏磐梯地域への来訪目的

裏磐梯地域への来訪目的については、「観光」が 89 人で 66%、「観光以外」が 38 人で 28%、無回答が 7 人で 5%である（表 3、図 2）。

「観光」の内訳をみると、「エコツアーリズム」が 13 人で 10%、「その他の観光」が 76 人で 57%である。「観光以外」の来訪目的は多様であるが、温泉などによる保養や避暑などが多い。

以下では、「エコツアーリズム」、「その他の観光」、「観光以外」、「無回答」という来訪目的別に分けて、調査の結果を示す。

(2) 来訪者の年齢

来訪者の年齢については、全体では、「60 代」が 33 人で 25%、「40 代」が 22 人で 16%、「10 代未満」が 17 人で 13%であり、「40 代」以上の中高年層が 82 人で 61%である（図 3）。

しかし、来訪者の年齢は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツアーリズムでは「10 代未満」が 0 人で 0%、「20 代」が 2 人で 15%であるのに対して、その他の観光と観光以外では「10 代未満」がそれぞれ 10 人で 13%、6 人で 16%、「20 代」がそれぞれ 4 人で 5%、2 人で 5%となっている。

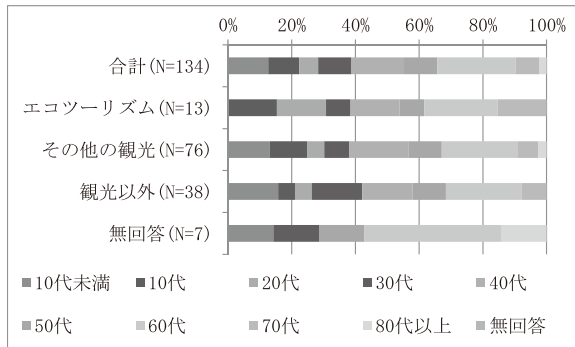


図3 来訪者の年齢

(3) 来訪者の性別

来訪者の性別については、全体では、「男性」が53人で40%、「女性」が81人で60%である(図4)。

しかし、来訪者の性別は、来訪目的によって少し異なっている。即ち、エコツアーリズムでは「女性」が7人で54%であるのに対し、その他の観光と観光以外では「女性」がそれぞれ45人で59%、25人で66%となっている。

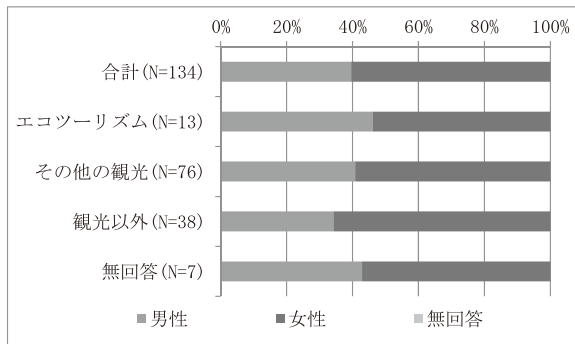


図4 来訪者の性別

(4) 来訪者の居住地

来訪者の居住地については、全体では、「関東地方」が79人で59%、「福島県内」が33人で25%、両者の合計は112人で84%である。また、「その他の国内の地域」が21人で16%、「日本国外」が1人で1%である(図5)。

しかし、来訪者の居住地は、来訪目的によって少し異なっている。即ち、いずれの来訪目的についても、「関東地方」と「福島県内」の合計が8割ほどを占めていることに変わりはないが、両者の割合は異なっており、エコツアーリズムでは「福

島県内」が2人で15%、「関東地方」が9人で69%であるのに対して、その他の観光では「福島県内」が17人で22%であるかわりに、「関東地方」が47人で62%、観光以外では「福島県内」が11人で29%、「関東地方」が19人で50%となっている。

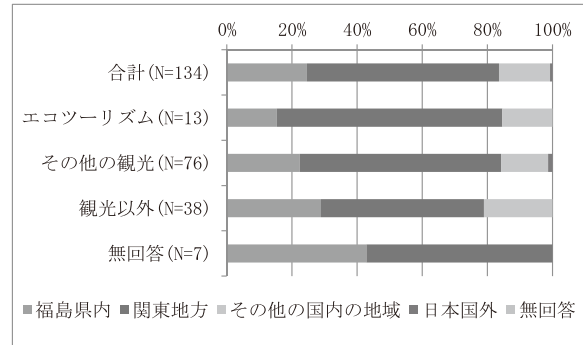


図5 来訪者の居住地

(5) 裏磐梯地域への来訪回数

裏磐梯地域への来訪回数については、全体では、「4回目以上」が53人で40%、「はじめて」が48人で36%、「2~3回目」が33人で25%である(図6)。

しかし、裏磐梯地域への来訪回数は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツアーリズムでは「2~3回目」が8人で62%、「4回目以上」が3人で23%であるのに対して、その他の観光では「はじめて」が36人で47%、「4回目以上」が27人で36%、観光以外では「4回目以上」が19人で50%、「はじめて」が10人で26%となっている。

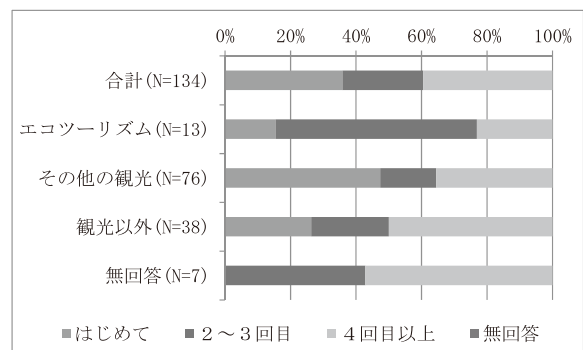


図6 裏磐梯地域への来訪回数

(6) 裏磐梯地域への旅行形態

裏磐梯地域への旅行形態については、全体では、「個人旅行」が106人で79%、「団体旅行」が24人で18%である（図7）。

しかし、裏磐梯地域への旅行形態は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツーリズムとその他の観光では「個人旅行」がそれぞれ10人で77%、65人で86%であるのに対して、観光以外では「個人旅行」が26人で68%となっている。

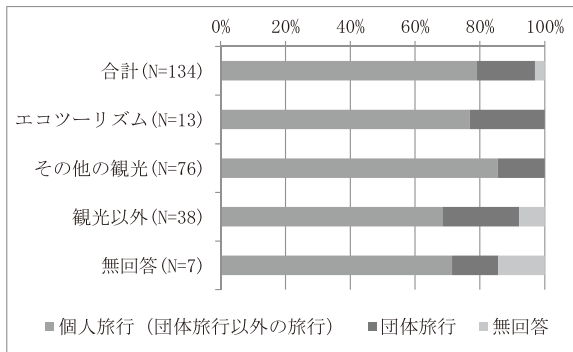


図7 裏磐梯地域への旅行形態

(7) 同行者の種類

同行者の種類については、全体では、「家族」が84人で63%、「友人・知人」が23人で17%、「自分だけ」が13人で10%、学校の人などの「その他」が11人で8%である（図8）。

しかし、同行者の種類は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツーリズムでは「自分だけ」と「家族」がそれぞれ3人で23%、6人で46%であるのに対して、その他の観光ではそれぞれ7人で9%、57人で75%、観光以外ではそれぞれ3人で8%、20人で53%となっている。

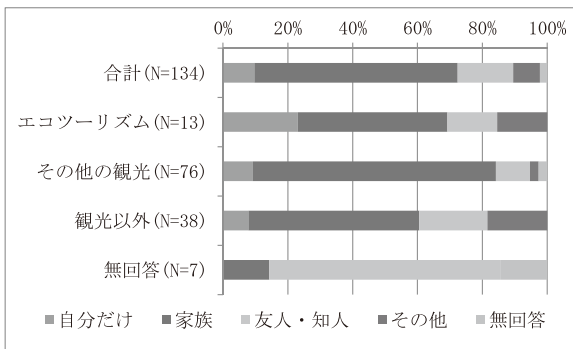


図8 同行者の種類

(8) 同行者数

同行者数については、全体では、「3~5人」が59人で44%、「2人」が42人で31%、「10人以上」が15人で11%、「1人」が13人で10%、「6~9人」が5人で4%である（図9）。

しかし、同行者数は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツーリズムでは「1人」が3人で23%であるのに対して、その他の観光と観光以外ではそれぞれ7人で9%、3人で8%である。また、そのかわりに、「3~5人」がエコツーリズムでは5人で38%であるのに対して、その他の観光と観光以外ではそれぞれ35人で46%、18人で47%となっている。

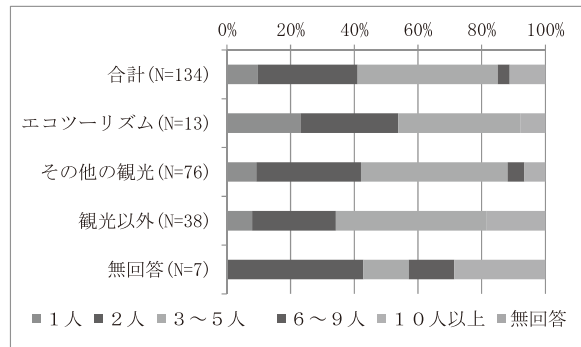


図9 同行者数

(9) 裏磐梯地域への交通手段

裏磐梯地域への交通手段については、全体では、「自家用車」が86人で64%、レンタカー、電車、路線バスなどの「その他」が27人で20%、「貸切バス」が18人で13%である（図10）。

しかし、裏磐梯地域への交通手段は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツーリズムでは「自家用車」が5人で38%であるのに対して、その他の観光と観光以外では「自家用車」がそれぞれ51人で67%、27人で71%となっている。

(10) 裏磐梯地域での宿泊の有無

裏磐梯地域での宿泊の有無については、全体では、「宿泊あり」が80人で60%、「宿泊なし」が51人で38%である（図11）。

しかし、裏磐梯地域での宿泊の有無は、来訪目

的によって異なっている。即ち、エコツーリズムとその他の観光では「宿泊あり」がそれぞれ9人で69%、49人で64%であるのに対して、観光以外では「宿泊あり」が19人で50%となっている。

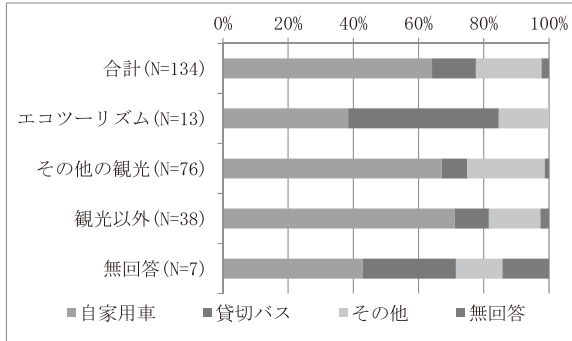


図 10 裏磐梯地域への交通手段

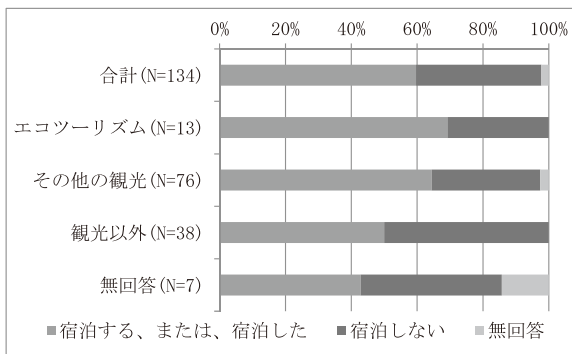


図 11 裏磐梯地域での宿泊の有無

(11) 裏磐梯地域に関する情報の入手方法

裏磐梯地域に関する情報の入手方法については、全体では、「インターネット」が50人で37%、「パンフレット・ガイドブック」が38人で28%、「特になし」が18人で13%である(図12)。

しかし、裏磐梯地域に関する情報の入手方法は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツーリズムとその他の観光では「インターネット」がそれぞれ9人で69%、34人で45%で最も多いのに対して、観光以外では「特になし」が10人で26%と最も多くなっている。

(12) 裏磐梯地域での出費の有無と出費額

裏磐梯地域における出費について、「ツアー代金・宿泊費・食事代・お土産代・交通費・観光活動費・その他」の費目でそれぞれの出費の有無と

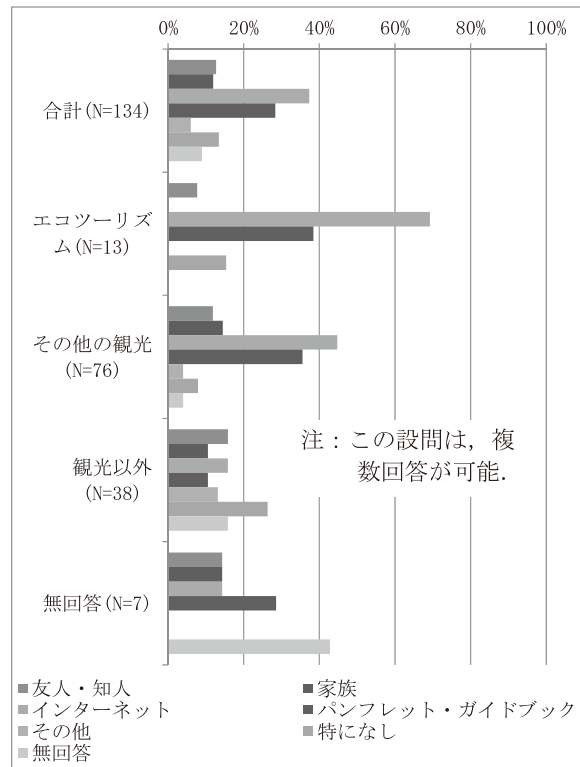


図 12 裏磐梯地域に関する情報の入手方法

その出費額を聞いた。

その結果、何らかの出費があると回答があったのは100件で75%であり、出費がないとの回答は5件で4%、無回答は29件で22%であった(図13)。

以下には、裏磐梯地域における費目ごとの出費の有無と金額を示すが、上記に示すように、すべての費目について無回答であった29件は除いている。また、集計に当たっては以下のルールに基づいて行っている。

①出費の有無に関して、「あり・なし」の選択が無回答であり、出費金額が記入されていないものに関しては、「なし」と判断し集計している。

②出費の有無に関して、「あり・なし」の選択が無回答であり、出費金額が記入されているものに関しては、「あり」と判断し集計している。

③出費の有無に関して、「あり・なし」の選択が無回答であり、出費金額が0円と記入されているものに関しては、「なし」と判断し集計している。

④出費金額について、出費が「あり」と選択されているものの出費金額が無回答であったものに関しては、金額の集計から除外している。

⑤出費金額について、家族で来訪した回答者がそれぞれの項目に家族全員分の金額を記入したと推察される回答については、そのまま集計の対象とした。

なお以下のデータは、無回答の割合が高いため、1つの参考データとしてとらえた方がよいと考えられる。

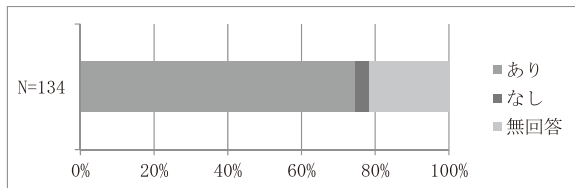


図 13 裏磐梯地域における出費の有無

「ツアー代金」

全体で、ツアー代金に関する出費が「あり」との回答は 14 件で 13%、「なし」との回答は 47 件で 45%、無回答は 44 件で 42%である (図 14)。

しかし、ツアー代金に関する出費の有無は、来訪目的によって異なっている。即ち、エコツアーリズムでは「あり」が 6 件で 50%であるのに対して、その他の観光と観光以外では「あり」がそれぞれ 6 件で 10%、2 件で 7%となっている。

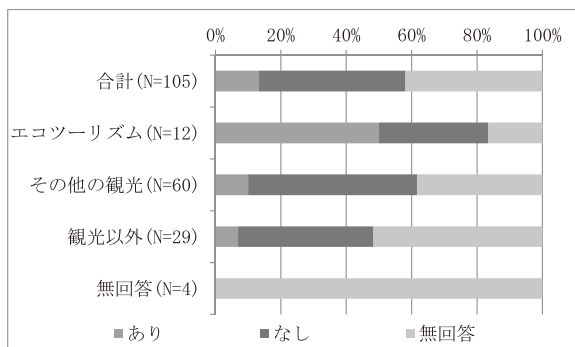


図 14 ツアー代金の出費の有無

「宿泊費」

全体で、宿泊費に関する出費が「あり」との回答は 58 件で 55%、「なし」との回答は 34 件で 32%、無回答は 13 件で 12%である (図 15)。

しかし、宿泊費に関する出費の有無は、来訪目的によって異なっている。即ち、その他の観光では「あり」が 38 件で 63%であるのに対し、エコツアーリズムと観光以外では「あり」がそれぞれ 5 件で 42%、12 件で 41%となっている。

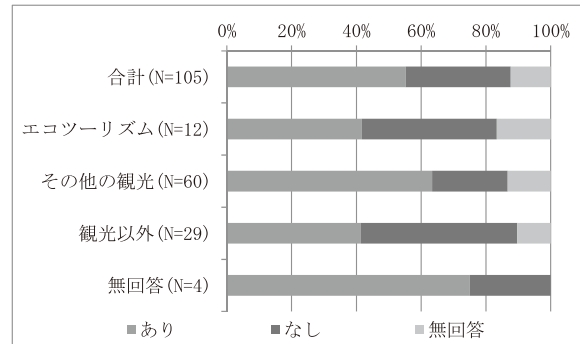


図 15 宿泊費の出費の有無

「食事代」

全体で、食事代に関する出費が「あり」との回答は 79 件で 75%、「なし」との回答は 15 件で 14%、無回答は 11 件で 10%である (図 16)。

しかし、食事代に関する出費の有無は、来訪目的によって少し異なっている。即ち、エコツアーリズムとその他の観光では「あり」がそれぞれ 10 件で 83%、46 件で 77%であるのに対し、観光以外では「あり」が 19 件で 66%となっている。

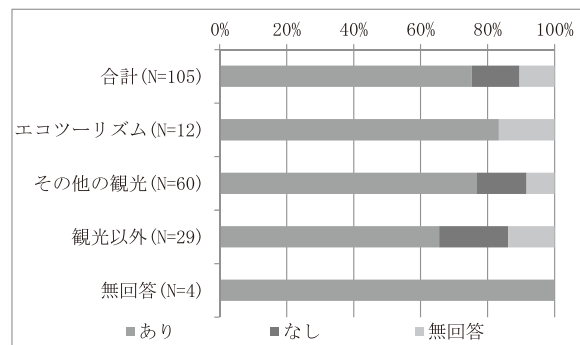


図 16 食事代の出費の有無

「お土産代」

全体で、お土産代に関する出費が「あり」との回答は 59 件で 56%、「なし」との回答は 31 件で 30%、無回答は 15 件で 14%である (図 17)。

しかし、お土産代に関する出費の有無は、来訪目的によって少し異なっている。即ち、その他の

観光では「あり」が37件で62%であるのに対し、エコツーリズムと観光以外では「あり」がそれぞれ6件で50%、13件で45%となっている。

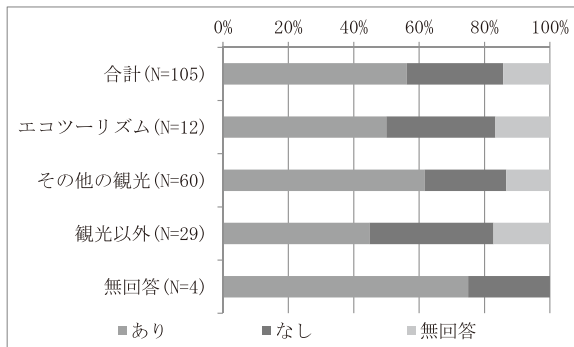


図 17 お土産代の出費の有無

「交通費」

全体で、交通費に関する出費が「あり」との回答は66件で63%、「なし」との回答は23件で22%、無回答は16件で15%である (図 18)。

しかし、交通費に関する出費の有無は、来訪目的によって異なっている。即ち、その他の観光と観光以外では「あり」がそれぞれ39件で65%、18件で62%であるのに対し、エコツーリズムでは「あり」が6件で50%となっている。

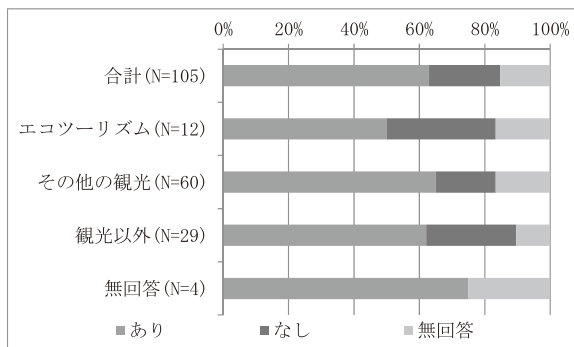


図 18 交通費の出費の有無

「観光活動費 (施設入場料や利用料など)」

全体で、施設入場料や利用料などの観光活動費に関する出費が「あり」との回答は37件で35%、「なし」との回答は42件で40%、無回答は26件で25%である (図 19)。

しかし、観光活動費に関する出費の有無は、来訪目的によって異なっている。即ち、その他の観光では「あり」が25件で42%であるのに対し、

エコツーリズムと観光以外では「あり」がそれぞれ2件で17%、9件で31%となっている。

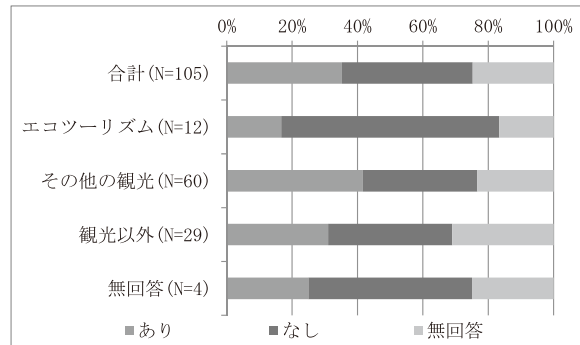


図 19 観光活動費の出費の有無

「その他」

全体で、その他の出費が「あり」との回答は7件で7%、「なし」との回答は25件で24%、無回答は73件で70%である (図 20)。

しかし、その他に関する出費の有無は、来訪目的によって異なっている。即ち、その他の観光と観光以外では「あり」がそれぞれ4件で7%、3件で10%であるのに対し、エコツーリズムでは「あり」が0件で0%となっている。

また、その他の内容として記載のあったものは「トイレ」・「おかし」が各1件であり、そのほかの5件は無記入であった。

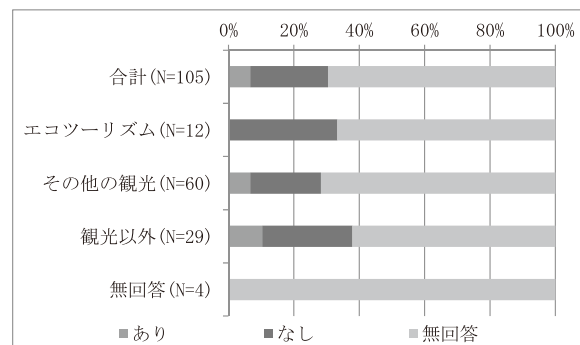


図 20 その他の出費の有無

次に裏磐梯地域での出費額について見てみる。出費額は、全体では、平均でツアー代金が17,157円、宿泊費が36,377円、食事代が6,023円、お土産代が4,096円、交通費が10,461円、施設入場料や利用料などの観光活動費が4,345円、その他が1,400円であるが、それぞれの金額は来訪目的に

よって異なっている (表 4)。

(13) 裏磐梯地域の改善すべき点

裏磐梯地域の改善すべき点を聞いた質問に対しては、むしろ現在の環境の維持・保全を望む意見が多く見られた。また、改善点としては、観光関連施設（駐車場含む）の充実、公共交通の利便性の向上、裏磐梯地域の観光地としての情報発信の促進、廃墟の撤去、観光場所の案内の充実などが複数の来訪者によって指摘されている (表 5)。

なお、これらの指摘に関して、来訪目的、年齢、性別などによる違いは特に見られない。

3. エコツアー参加者を対象とした質問の結果

(1) 参加したエコツアーの探勝路

裏磐梯地域のエコツアーで参加している探勝路としては、「五色沼自然探勝路」が 5 人で 38%、「その他」が 3 人で 23%、「無回答」が 5 人で 38%となっている (図 21)。

ただし、「無回答」を除くと、「五色沼自然探勝路」が 63%、「その他」が 38%である。

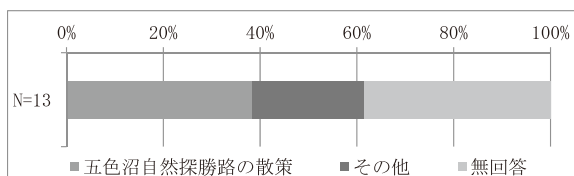


図 21 参加したエコツアーの探勝路

(2) 参加したエコツアーの満足度

裏磐梯地域で参加したエコツアーの満足度としては、「とても満足」が 4 人で 31%、「少し満足」が 3 人で 23%、「無回答」が 6 人で 46%となっている (図 22)。

ただし、「無回答」を除くと、「とても満足」が 57%、「少し満足」が 43%である。

(3) 案内を務めたガイドの満足度

裏磐梯地域で参加したエコツアーにおい

て、案内を務めたガイドの満足度としては、「とても満足」が 2 人で 15%、「少し満足」が 1 人で 8%、「無回答」が 10 人で 77%となっている (図 23)。

ただし、「無回答」を除くと、「とても満足」が 67%、「少し満足」が 33%である。

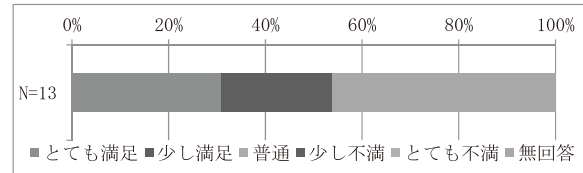


図 22 参加したエコツアーの満足度

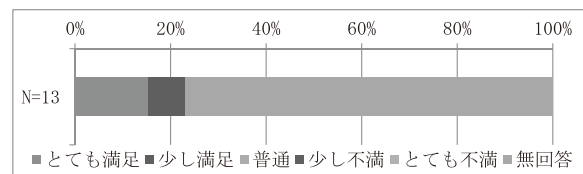


図 23 案内を務めたガイドの満足度

(4) 裏磐梯地域のエコツアーへの再度の参加意向

裏磐梯地域のエコツアーに、再度参加したいと思うかという質問では、「思う」が 4 人で 31%、「無回答」が 9 人で 69%となっている (図 24)。

ただし、「無回答」を除くと、「思う」が 100%である。

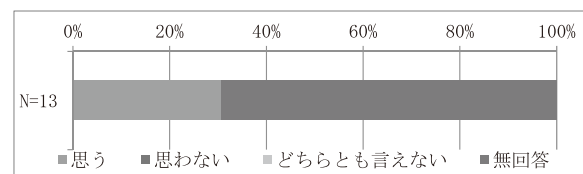


図 24 エコツアーへの再度の参加意向

(5) 再度参加する場合の探勝路

裏磐梯地域において、再度エコツアーに参加する場合の探勝路の選択として、「同じ内容のもの」が 2 人で 15%、「違う内容のもの」が 1 人で 8%、「どちらとも言えない」が 1 人で 8%、「無回答」が 9 人で 69%となっている (図 25)。

ただし、「無回答」を除くと、「同じ内容のもの」が 50%、「違う内容のもの」が 25%、「どちらと

表 4 裏磐梯地域での出費額

単位：円

		ツアー代金	宿泊費	食事代	お土産代	交通費	観光活動費	その他
合計	母数	N=12	N=54	N=69	N=53	N=57	N=34	N=5
	最高値	60,000	200,000	40,000	20,000	57,500	20,000	5,000
	平均値	17,157	36,377	6,023	4,096	10,461	4,345	1,400
	中央値	10,000	27,500	3,000	3,000	9,000	2,500	500
	最低値	280	360	200	500	360	100	200
エコツアーリズム	母数	N=5	N=4	N=10	N=6	N=6	N=2	N=0
	最高値	10,000	150,000	30,000	10,000	50,000	20,000	—
	平均値	4,900	73,750	6,870	5,000	12,883	12,500	—
	中央値	3,500	65,000	1,500	5,000	6,650	12,500	—
	最低値	3,000	15,000	500	2,000	1,000	5,000	—
その他の観光	母数	N=5	N=36	N=39	N=34	N=32	N=23	N=3
	最高値	60,000	200,000	40,000	20,000	57,500	20,000	5,000
	平均値	32,020	33,194	6,544	4,006	11,811	4,598	2,100
	中央値	30,000	20,000	3,000	2,000	10,000	3,000	1,000
	最低値	10,000	5,000	200	500	360	100	300
観光以外	母数	N=2	N=11	N=16	N=10	N=16	N=8	N=2
	最高値	21,000	100,000	20,000	10,000	20,000	5,000	500
	平均値	10,640	35,669	5,198	3,990	8,126	1,747	350
	中央値	10,640	33,000	4,500	3,000	6,000	850	350
	最低値	280	360	567	897	500	100	200
無回答	母数	N=0	N=3	N=4	N=3	N=3	N=1	N=0
	最高値	—	30,000	5,000	5,000	6,000	3,000	—
	平均値	—	27,333	2,125	3,667	3,667	3,000	—
	中央値	—	27,000	1,250	3,000	3,000	3,000	—
	最低値	—	25,000	1,000	3,000	2,000	3,000	—

注：「—」は該当する項目の回答がなかったことを示す。

も言えない」が25%である。

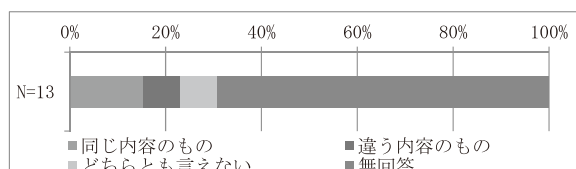


図 25 再度参加する場合の探勝路

IV. 調査のまとめ

1. 来訪者全員を対象とした調査のまとめ

①裏磐梯地域への来訪目的については、「観光」が66%で、その内訳は「エコツアーリズム」が10%、「その他の観光」が57%である。

②来訪者の年齢は、全体では「40代」以上の中高年層が61%を占めるが、エコツアーリズムが目的の来訪者は10~20代の割合が相対的に高くなっている。

③来訪者の性別については、全体では「男性」が40%、「女性」が60%であるが、エコツアーリズムが目的の来訪者は男性の割合が高く、観光以外が目的の来訪者は女性の割合が高い。

④来訪者の居住地については、全体では「関東地方」が59%、「福島県内」が25%で、両者の合計は84%を占めるが、エコツアーリズムが目的の来訪者は「関東地方」の割合が高く、観光以外が目的の来訪者は「福島県内」の割合が高い。

⑤裏磐梯地域への来訪回数については、全体では「4回目以上」のリピーターが40%、「はじめて」が36%であるが、エコツアーリズムが目的の来訪者は「2~3回目」の割合が高く、その他の観光が目的の来訪者は「はじめて」の割合が高い。

⑥裏磐梯地域への旅行形態については、全体では「個人旅行」が79%、「団体旅行」が18%であるが、その他の観光では「個人旅行」の割合が高く、観光以外では「団体旅行」の割合が高い。

⑦同行者の種類については、全体では「家族」が63%、「友人・知人」が17%、「自分だけ」が10%であるが、エコツアーリズムが目的の来訪者は「自分だけ」の割合が高く、その他の観光が目的の来訪者は「家族」の割合が高い。

⑧同行者数については、全体では「3~5人」

表 5 裏磐梯地域の改善すべき点 (1/2)

来訪目的	年齢	性別	回収場所	裏磐梯地域の改善すべき点など
エコツーリズム	20代	男性	サイト	特にありません。自然がステキで、素晴らしいです。
その他の観光	10代未満	女性	サイト	展望台からの景色がよかった。
	10代	女性	サイト	とっても楽しかったです！
	20代	男性	サイト	猪苗代駅や会津若松駅やその周辺の宿泊施設にもパンフレットを充実してほしいです。
	20代	女性	ビジター	博物館みたいで楽しいです。雪の保存がおもしろいです。
	20代	女性	サイト	歩きやすい安全が必要
	30代	男性	ビジター	最高でした!!!
	30代	男性	ビジター	五色沼の両側を行き来するバスが、本数多いと良いと思います。毘沙門沼のボートに少し興冷めました。
	30代	男性	サイト	現状では、とても楽しい観光資源があると思います。
	30代	男性	サイト	はじめて伺いました段階ではこれ以上は特にありませんでした。
	30代	女性	ビジター	バスの便がもう少し多ければよい。
	30代	女性	ビジター	初めて来ましたが、自然のすばらしさにびっくりしました。また来たいです。
	40代	女性	ビジター	廃屋になった宿泊施設が多く、少しおそろしい雰囲気を感じました。
	40代	女性	ビジター	福島というだけで心配する人もいます。会津、裏磐梯は safe であるともっとアピールしてほしいです
	40代	女性	ビジター	バスの案内がもう少しわかりやすくなれば、はじめから散策ルートの設定ができたと思う。
	40代	女性	サイト	自然にいやされた素敵なおとこでした。 所々の施設もある程度整備されており、気軽なトレッキングも楽しめます。 自然を守りながら、木のぬくもりが感じられる このサイトステーションを少し拡大したような施設がもう少しあればなおいいなと思いました。 また訪れたいところです。
	40代	女性	サイト	もっとアナウンスした方がよい (とても良い所なので)
	40代	女性	サイト	ホテルを禁煙にして欲しい。
	40代	女性	サイト	とても良いところでした。五色沼以外の遊歩道もよかったです。
	50代	男性	サイト	イーモバイルが圏外、ソフトバンクグループなので大至急改善を
	50代	女性	ビジター	次はプログラムにも参加してみたい。どこで、何をしているかメイン総合サイトがあると便利。
	50代	女性	ビジター	ビジターセンターの展示方法がとてもよく工夫されていてすごいと思いました。楽しく見させてもらいました。
	50代	女性	サイト	いつ来ても、きれいな景色が見れて、ステキな所です。
	50代	女性	サイト	前回、ツキノワグマに出会いました。(サイトステーション近くのバリアフリー区域) サイトステーションの方に知らせましたが、「気をつけて」と言われただけでした。もう少し注意した方がよいのでは、ヒグマでなくツキノワグマのニュースも最近あるようですし。
	50代	女性	サイト	きれいです。
	60代	男性	ビジター	・拠点(ビジターセンター)の案内が非常に少ない ・バスの停車箇所名前なく、非常に不便 ・上記ナビでは別の所に行ってしまう。 ・散策ルートは良く出来ているが、PRなく、交通手段に苦労(車で来ると戻るため)
	60代	男性	サイト	・積雪後のためですが、道路の陥没やデコボコが多い。 ・放置された廃墟?が残念です。
	60代	男性	サイト	好きな場所です。最初来たのは55年前 曾原湖そばに分教場がありました
	60代	男性	サイト	散策中、道路から写真をとっていたら突然大声で写真をとると呼ばれ困惑しました。
60代	男性	サイト	①景観上 自然にふさわしい建物に規制 ②使われていない 小屋等の撤去	
60代	男性	サイト	駐車場の整理	
60代	女性	サイト	これ以上開発が進んで欲しくない。静かさも欲しい	
60代	女性	サイト	毛虫が多かった	
60代	女性	サイト	イギリスのレイクディストリクトより自然がきれいで山も湖も沼もある。(イギリスには高い山がない) もっと世界に発信すれば良いと思う。茨城空港から車で3時間以内で来れる。	
70代	男性	ビジター	自然豊富で、しかもとても良く管理されていて素晴らしい。大変ですけど頑張ってください。ビジターセンターのスタッフの方の対応もとてもいい。ありがとう。	
70代	女性	ビジター	五色沼の表示をもう少し充実していただければ、よりわかりやすくなると思います。	
70代	女性	サイト	紅葉は終わりましたが、木々の葉が落ち、沼がとても良く見え、人も少なく、とてもよかったです。裏磐梯、最高!!	

表 5 裏磐梯地域の改善すべき点 (2/2)

	80代以上	男性	サイト	れんげ沼, 足が悪く, 車椅子を利用していますが, とても良かったです. 自然がいっぱい
観光以外	10代未満	女性	サイト	食べるところがあるといい
	10代未満	女性	サイト	まわりに花をやる.
	10代未満	女性	サイト	とっても景色がきれいでした. ありがとうございます. 楽しかったです.
	10代未満	女性	サイト	飲食店が少ない
	30代	女性	ビジター	ビジターセンター楽しい
	30代	女性	サイト	特にありません. 紅葉とてもすてきでした.
	40代	男性	ビジター	現状維持でいいと思います
	50代	男性	サイト	このままの裏磐梯が大好きです! これを保護する様切にお願い致します.
	50代	男性	サイト	自然探勝路が1本道のため回遊できない. 湖畔の景観が楽しめない. 樹木の間伐, 枝打ちを少しだけでもしてほしい. 管理体制の悪い保養所, コテージが残念. エコツーリズムの参加者が団体なので道をゆずってくれなかった. 徒行中の会話がうるさい!
	50代	女性	ビジター	ちょっと寄っただけですが, 思いの外楽しめ自然を満喫しました. 自然をそのまま残す方向でお考え頂くとうれしいです.
	60代	男性	サイト	曾原湖の周辺に休憩場所が欲しい (コーヒー等の店でも結構)
	60代	男性	サイト	遊歩道で毎年 壊れたり歪んだりしていますが, 元通りにしなくとも早く仮復旧して通れる様にすれば, 良いと思います.
	60代	女性	サイト	散歩するにも案内図と, 現地に名称案内があれば土地感がなくても安心して回れると思う
	60代	女性	サイト	以前にサイトステーションに来た時は, ○○には△△が咲いていますという花の情報がありとても楽しかった 今日来たらその情報がなく楽しみが半減でした
	60代	女性	サイト	最近来て驚きました. とてもきれいに出来て感心しました. 雨で食事させてもらい, ありがとうございます.
70代	男性	サイト	無料駐車場がもっとあれば (ちょっととめてスケッチする間ぐらい)	
無回答	30代	女性	サイト	毎年, 夏, 冬問わず必ず訪れています. 自然が豊かで, 静かで, 美しく, 大好きな土地です. これからも, このままで, 変わらず, 穏やかなこの裏磐梯を保って下さい. 私達も心掛けていきたいです.
	60代	女性	サイト	皆様親切で特になし 地元が親切で教えていただき有難とう 中瀬沼大変景色が良い
	80代以上	男性	サイト	都内でのアドバタイジングやプロモーション活動が少い様だ. 裏磐梯は安全であることがあまり知られていない様だ.

が44%, 「2人」が31%, 「10人以上」が11%であるが, エコツーリズムが目的の来訪者は「1人」の割合が高い。

⑨裏磐梯地域への交通手段については, 全体では「自家用車」が64%, レンタカー, 電車, 路線バスなどの「その他」が20%, 「貸切バス」が13%であるが, エコツーリズムが目的の来訪者は「貸切バス」の割合が高い。

⑩裏磐梯地域での宿泊の有無については, 全体では「宿泊あり」が60%, 「宿泊なし」が38%であるが, エコツーリズムが目的の来訪者は「宿泊あり」の割合が高く, 観光以外が目的の来訪者は「宿泊なし」の割合が高い。

⑪裏磐梯地域に関する情報の入手方法については, 全体では「インターネット」が37%, 「パンフレット・ガイドブック」が28%, 「特になし」

が13%であるが, エコツーリズムが目的の来訪者は「インターネット」の割合が高く, 観光以外が目的の来訪者は「特になし」の割合が高い。

⑫裏磐梯地域における出費については, 何らかの出費が「ある」のは75%, 出費が「なし」は4%である。費目別の出費の有無と平均金額は以下の通りである。「ツアー代金」に関する出費が「あり」は13%, 「なし」は45%, 平均出費額は17,157円, 「宿泊費」に関する出費が「あり」は55%, 「なし」は32%, 平均出費額は36,377円, 「食事代」に関する出費が「あり」は75%, 「なし」は14%, 平均出費額は6,023円, 「お土産代」に関する出費が「あり」は56%, 「なし」は30%, 平均出費額は4,096円, 「交通費」に関する出費が「あり」は63%, 「なし」は22%, 平均出費額は10,461円, 「観光活動費」に関する出費が「あり」

は35%、「なし」は40%、平均出費額は4,345円、「その他」に関する出費が「あり」は7%、「なし」は24%、平均出費額は1,400円である。

⑬裏磐梯地域の改善すべき点としては、観光関連施設（駐車場含む）の充実、公共交通の利便性の向上、裏磐梯地域の観光地としての情報発信の促進、廃墟の撤去、観光場所の案内の充実などが指摘されている。

2. エコツーリズム参加者を対象とした調査のまとめ

裏磐梯地域のエコツーリズムに参加した来訪者に対するアンケート調査は、無回答の割合が高いが、これを除くと、参加者の6割が五色沼自然探勝路でエコツーリズムに参加しており、全員が参加したエコツーリズムに満足したと感じていた。また同様に、案内を務めたガイドに対する満足度でも、参加者全員が満足したと感じており、裏磐梯地域のエコツーリズムに再度参加したいかどうかを問う質問でも、全員が再度参加したいと考えていた。また、その際のエコツーリズムの内容としては、5割の参加者が、同じ内容のものを選んでいった。

平成26年4月1日から同年12月31日までの9ヶ月間の調査においては、上記のことが明らかとなった。この調査は今後も継続して実施する予定であり、調査対象者数を増やすことによって、より正確な来訪者特性を把握したいと考えている。

謝辞

本研究を実施するにあたり、裏磐梯ビジターセンターと裏磐梯サイトステーションのスタッフの方々に大変お世話になりました。末筆ながら、ここに記して感謝いたします。

引用文献

川崎興太・三部和哉（2014）裏磐梯の来訪者の特性把握に向けた試行的調査の結果、共生のシステム，14